

事例から学ぶ火山噴火の実態

火山活動による災害は、火山のそばに住む人だけが注意していれば良いのでしょうか。思わぬところで、思わぬ形の被害を受けるのが火山災害の特徴だと言えます。紅葉見学を楽しんでいた観光客が突然被害を受けたり、小笠原諸島の海底噴火で沖縄地方の漁業に影響を受けたことは記憶に新しいことと思います。火山噴火の多様性の原因から、それによって引き起こされる様々なハザードについて説明し活火山の少ない近畿地方に住む人たちにも、火山やその災害に我がこととして関心を持ってもらえるように講演したいと思います。

講師 森田 裕一 氏

日時

2023年7月6日（木）

14:40～16:10

場所

関西大学 高槻ミューズキャンパス
西館6階 M603

◆ 森田 裕一 (もりた ゆういち)氏
プロフィール

国立研究開発法人防災科学技術研究所
火山研究推進センター 調査役

気象庁火山噴火予知連絡会 副会長

東京大学名誉教授



申込不要
入場無料

■事務局 関西大学社会安全学部 http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/
〒569-1098 高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4000

車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。キャンパス内は、一部を除き全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。